



南砺市民病院



Nanto Municipal Hospital



病院理念

皆さまの意向を尊重した質の高い医療の提供により地域社会に貢献します

基本方針

1. 皆さまの意向を尊重し、皆さまにとって最善とは何かを一緒に考えます
2. よき医療人を育て、地域医療を守るとともに健康増進に貢献します
3. 医療と経営の質を常に検証し、向上に努めます

行動目標

1. 医療人として専門的知識をもとに、皆さまの意向を尊重しながら、皆さまにとって最善の医療を一緒に考えます
2. 質の高い医療を提供し、地域医療を守るとともに、住民の健康増進に貢献します
3. 救急から急性期、回復期、在宅医療まで一貫したチーム医療を提供します
4. 地域医療を守る医療人を育成します
5. 生涯安心して地元で暮らせるように支える医療・看護を提供します
6. 医療の質の継続的改善と経営のさらなる健全化を図ります
7. 国際基準に沿った病院を構築し、職員が誇りをもって働ける病院を目指します





南砺市民病院
院長 品川 俊治

「未来をつくる医療を、地域とともに」 質の高い医療を届け、次世代を育てる力に

4月1日付で南砺市民病院 院長に就任いたしました品川俊治でございます。

当院へ赴任し丸16年がたちました。多くの部署の仲間に支えられながら、今日を迎えられたことを大変うれしく思うと同時に、責任の重さに身が引き締まる思いです。

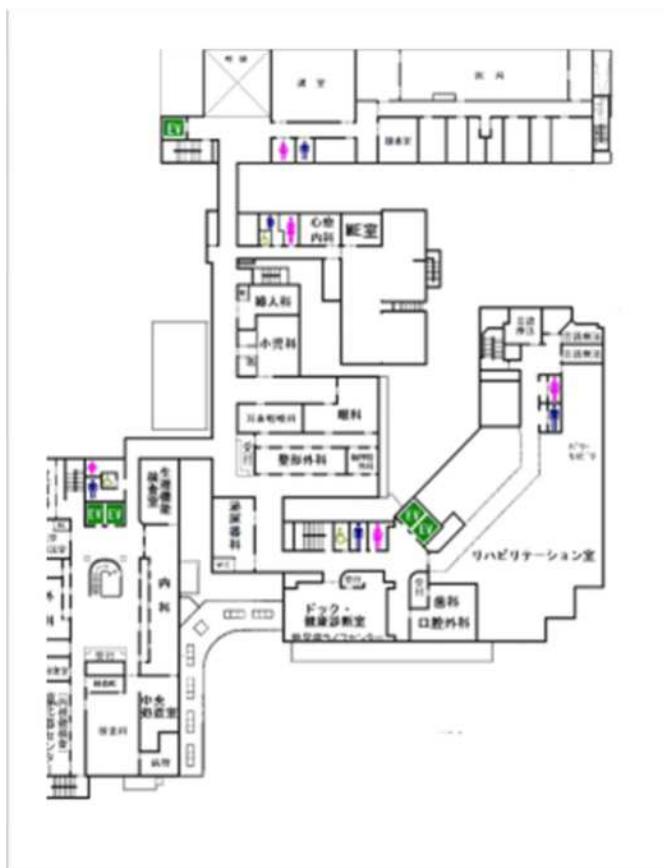
清水前院長が築きあげられた、医療の質や安全の文化、患者さんに寄り添った医療の提供のための臨床倫理などを考えつつ、南元院長時代からの基本理念である、「確かで温かい医療」をしっかりと継承しながら、地域包括医療・ケアを守っていく所存です。

高齢化や人口減少の影響は大きく、地域医療を永続的に維持していくためには公的病院といえども、健全な経営が求められています。南砺市民病院も例外ではなく、皆さんが想像される以上に、病院の収支は厳しい状況です。理想とする医療の提供、市民の皆様の健康を守っていくためには、経営基盤の強化は喫緊の課題です。物価高や建設費の高騰のおり、予定していた南棟の改築もままならず、利用いただく患者さんはもとより、職員の皆さんには不自由な思いをさせ、申し訳ない気持ちでおります。

しかしながら南砺市は3月19日議会にて医療機能の再編、地域診療の拠点の創設、市立2病院の一体的運営を行うとともに、病院経営の強化や2次医療圏内での地域医療のあり方を検討していくための医療部の設置の3点の方針を公表しました。特に2病院の再編によって効率性をあげることが、最も大きな経営対策になることは承知していますが、職員移動や院内の改修等が伴う医療機能の再編には最低でも2－3年はかかると考えられます。それまでに医療課およびコンサルタントのトーマツの協力も得ながら経営強化を実現したいと考えています。2病院の一体的運営が実現するよう、緊密に行政と連携しながら、当院のあり方を今後の病院を支えていく若い世代をとともに考えていきたいと思っております。

南砺中央病院はもとより、2次医療圏内の他の病院との連携も視野に入れながら、当院の特徴を生かした、地域のニーズに合致した、病院運営を考えて参ります。

最後に、今まで南砺市民病院を支えてくださったすべての皆さまに、心から感謝を申し上げます。これからもご支援を賜りますようお願いをいたしまして、私の就任の挨拶に替えさせていただきます。





手術室



手術前廊下



地域包括ケア病棟



地域包括ケア病棟 デイルーム



病院概要

病 院 名	南砺市民病院
開 設 者	南砺市市長
所 在 地	〒932-0211 富山県南砺市井波938番地
開 設 者	昭和28年3月20日
病 床 数	175床 急性期病院96床 回復期リハビリテーション病棟36床、地域包括ケア病棟43床
診療科目 (24診療科)	内科、消化器内科、呼吸器内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、循環器内科、血液内科、外科、消化器外科、肛門外科、眼科、整形外科、泌尿器科、小児科、皮膚科、婦人科、リハビリテーション科、耳鼻咽喉科、精神科、脳神経外科、心療内科、放射線科、病理診断科、歯科口腔外科
センター	透析センター（血液浄化）、消化器センター、糖尿病ライフセンター、呼吸器センター、こども医療センター、地域リハビリテーション広域支援センター、地域リハビリテーション地域包括ケアサポートセンター



救急から急性期、回復期、在宅医療まで切れ目のない医療の展開



救急の充実と「看取り」への対応

2020年4月、地域に密着して地域包括ケアを支えるための「地域密着型ドクターカー」の運用を開始しました。

より質の高い救急医療体制の確立、在宅看取りを望む自宅療養中の患者さんの急変時対応を行い、南砺市の救急・急性期医療から終末期医療まで幅広く貢献します。

生涯を安心してくらせるように支える医療・看護を提供します

急性期



回復期



在宅





Organization Accredited
by Joint Commission International

全国自治体病院初の JCI認証病院

確かな医療を、地域の安心へ

1. 国際基準（JCI）に沿った病院の構築

当院は、国際基準（JCI）に基づいた医療の質と患者安全を目指す病院づくりに取り組んでいます。

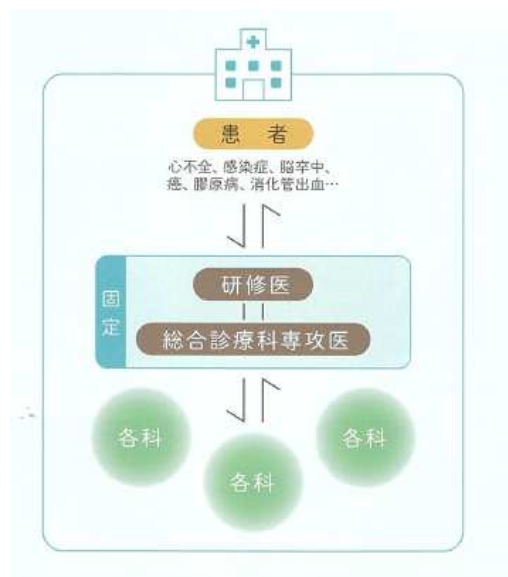
Joint Commission Internationalの基準



臨床教育・研究センターでは、学生実習、人材確保、院内教育、臨床研修などを通じて、病院を活性化し診療レベルを向上させることによって、よりよい地域医療貢献を目指しています。

初期臨床研修

基幹型臨床研修病院として、研修医の育成を行っています



総合診療専門研修

基幹型病院として専攻医の育成を行っています



看護師特定行為研修 基幹型臨床研修病院として、研修医の育成を行っています

南砺市民病院では、2019年2月より「看護師特定行為研修指定機関」として、厚生労働省の指定を受け、2019年より研修を開始しています。

特定行為研修を修了した看護師が、暮らしと医療を切り離さずに、`その人らしく生きる`“ことを支える看護の専門性を発揮し、手順書を用いて医師の判断を待たずに病態を判断し、特定行為を含む医療を提供することで、これまで以上に医療・看護をより良い形にしていけるように、研修プログラムスタッフが一丸となって、特定看護師の育成に協力しています。



当院で研修が可能な特定行為区分

- ① 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
- ② 創傷管理関連
血糖コントロールに係る薬剤投与関連
- ③ 在宅・慢性期領域パッケージ

「特定看護師」の声

院内褥瘡防止委員として活動しています。
1週間に1回、褥瘡ラウンドを行い、褥瘡をアセスメントし、医師の指示のもと可能な範囲で処置を行っています。
その学びを活かし、退院後訪問に役立てています。



退院後訪問での処置の実景風景

新人研修 どの職種の新人も、全職種の職種が携わっています



同期のみんなで記念写真！

学生研修 医師・看護師・薬剤師・リハビリの実習生を受け入れ





自動車 北陸自動車道 砺波IC……国道156号線を南下(約15分)

金沢から北陸自動車道 砺波IC……国道156号線を南下(約1時間)

JR 城端線福野駅……加越能バス(加越線庄川町行き:約13分)……北川にて下車……徒歩(約3分)



南砺市民病院

〒932-0211 富山県南砺市井波938番地

TEL|0763-82-1475 FAX|0763-82-1853

病院代表メール(お問い合わせ)/ shiminhp@city.nanto.lg.jp

臨床教育・研究センター(見学申し込み)/ kensyu-shiminhp@city.nanto.lg.jp



病院QR

病院見学を希望される方へ

以下内容をご記入の上、上記メールアドレスまでお申し込みください。

件名「病院見学申し込み」 本文「①氏名②所属③見学希望部署④見学希望日⑤連絡先電話番号」



JCI認証取得病院



財団法人日本医療機能評価機構 認定病院